

# まちのニュース えっ! そうなんだ。

## ◆ドラゴンカヌーって知ってますか

ドラゴンカヌーは、中国に由来する幅が狭くて長い船で祭りやスポーツに使われ、乗員は20名ほどです。たいていは龍の頭と尾で装飾され、龍のパワーで速く進むと言われています。ドラゴンカヌー大会は古代中国で生まれた世界最古の手漕ぎ舟競漕で、日本には約400年前に琉球に、350年ほど前に長崎に伝わったと言われています。沖縄では「ハーリー」長崎では「ペーロン」と呼ばれています。

1976年からスポーツ競技化され、現在はアジア選手権大会、世界選手権大会もある競技スポーツです。

国内でも関西を中心に各地でレースが行われています。

栄町にも30人乗りのドラゴンカヌーがあります。競技を通しての町おこしや水の大切さや自然環境のすばらしさをみんなで楽しむことができます。



### 県民の日賛同事業

## 栄町のドラゴンカヌー「カワセミ」に乗ってみよう!

高知県須崎市のドラゴンカヌーは、須崎工業高校造船科の生徒が「元気な須崎市になるように、自分たちの技術を役立てたい」と、放課後などを利用して建造し、市に寄付しました。そのプレゼントを、市の活性化に結びつけるために、平成11年に第1回大会が開催されました。

龍伝説のまちとして町おこしにぜひ活用したいと栄町の有志が、須崎市のドラゴンカヌー大会を見学に行った際、須崎工業高校教諭山崎吉廣さんがその思いに共感し栄町に1艇を寄贈してくれました。山崎さんの思いを大切にドラゴンカヌーで町おこしをするための組織を立ち上げ、平成22年4月10日(土)桜が満開の中、盛大に初運航を実施できました。今年1艇増え、2艇になりました。

チーム全員で心と力を合わせてわいわいと漕ぐ時の楽しさを体験しませんか。カワセミに会えるかも・・・

「水辺からまちを見てみよう!」

日時:6月15日(土)10時便 14時便

乗船場:長門川マリナー

参加費:大人500円 子ども100円

(通常の半額で乗船できます)

問合せ:NPO 法人ドラゴンカヌーさかえ

申込み:事務局 0476-95-0180

◇通常運航:毎月第2・第3土曜日曜

10時便 14時便



桜満開の水辺から

県民の日賛同事業とは

千葉県では県民が郷土を知り、ふるさとを愛する心をはぐくむ日として6月15日を県民の日として昭和59年に制定しました。県民の日を中心に実施されるイベントや関連事業などが県内各地で開催されます。